

# 文章題テスト・説明文(3)

月 日  
名 前

★つぎの文しよを讀んで、あとの問いに答えましよう。

ミミズは、おもに土を食べて生きています。一日に、自分の体重の半分くら同じくらしいの量の土を食リべるといふのですから、おどろきです。

食たべた土は、ふんとなつて体のそとに出されます。ふんには、植し物よが育そつたためのえいようがたくさんふくまれています。また、ミミズが土の中をうごきまわることで、すきまができ、空く気きや水みの通とりがよくなります。つまり、土をたがたやすはたらきもしてくれています。

3 ミミズがげんきだと、土や植物もげんきになると言えるかもしれません。

(段野だんの 松子まつこ「自然しぜんにムダなんてない!」による)

1 線1「おどろき」とありますが、どのようなことにおどろいていますか。つぎの□に当てはまることばを、文中から書きぬきましよう。

ミミズが、一日に、ものすごい量の土を食たべること。

「一日に……の量の土を食たべるというのですから、おどろきです」とつながつています。

2 線2「うごきまわる」は、「うごく」と「まわる」をつなげたことばです。同じように、つぎのことばをつなげて、一つのことばを作つくりましよう。

①「なく」と「さけげぶ」

なきさけげぶ

ことばの形がかわるので注意しよ。

②「とぶづ」と「はねる」

とぶはねる

3 線3「ミミズがげんきだと、土や植物もげんきになる」のは、なぜですか。つぎの□に当てはまることばを、それぞれ文中から書きぬきましよう。

ミミズのふんにはえいよう

がたくさんふくまれており、

また、ミミズがうごきまわることで、

土をたがやすことに

なるから。3〜6行目をよく読もう。

